



特集

国際潮流シリーズ第1弾：変貌を続ける Global Top-50

新セグメントの成長が続くトップランキングー日本のウエイトは縮小

TOPICS

●開催報告：著者が語るシリーズ 2023 第3回 鈴木督久氏(8月23日)

●リサーチ・イノベーション委員会 2023 年度「データサイエンス研究会」への参加者募集

Vol.71

2023/9/19 配信

残暑が厳しい中、気象庁から「早期天候情報(地域を表示)」が発表されました。9月17日から25日の期間は、九州を除き、全国的に平年を大きく上回る気温になると予想されており、残念ながらしばらくは暑い日が続くと思われます。

最近、自宅のエアコンから水がポタポタ垂れるようになってきました。調べてみると、屋外に出ているドレンホースが詰まっていると、このような現象が発生するようです。ゴミを吸い出す簡易的なポンプのようなものを購入し、ゴミを吸い出してみました。

一時的にこれで解決したのですが、しばらく日が経つと、また水が垂れてきます。どうも吹き出し口のルーバーから垂れてきているようで、フィルターや何か内部の汚れなどが影響している可能性があるようです。

とりあえず、エアコンの下にバケツを置いて、ぽちゃんぽちゃんとリズムカルに水が落ちてくる音を聞きながら、早く涼しくなるよう祈っています。業者に直しに来てもらえばいい話なんですけどね。

＜JMRA ウェブ・メルマガ委員会＞

[メルマガ登録について詳しくはこちら](#)

特 集



国際潮流シリーズ(1)：変貌を続ける Global Top-50 新セグメントの成長が続くトップランキング 日本のウエイトは縮小

ESOMAR の Global Market Report 2023 の発行に先駆けて、8 月に速報版として” Global Top-50 ”が公表されました。近年の傾向と同様に、既存の調査会社以外のセグメント企業の高い成長が続いています。日本からは 2 社がランクインしましたが、円安ドル高の影響もあって順位を落としています。

(注：GMR の正式版は 9 月 10 日に発表済み。次月以降に解説していきます)

[詳しくはこちら](#)

TOPICS

開催報告

多様なマーケティング・リサーチの
新潮流に触れる 著者が語るシリーズ2023

第3回

8.23
(水)

開催報告

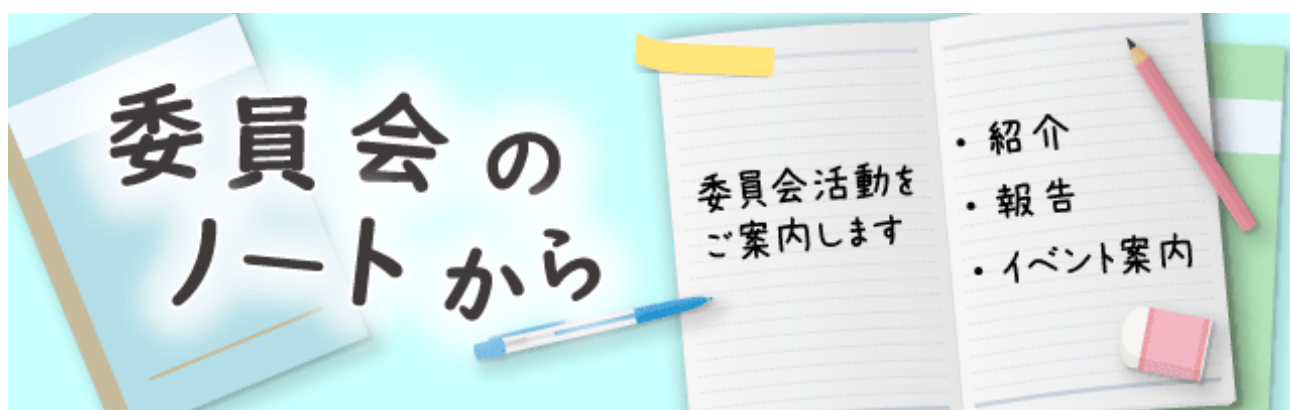
著者が語るシリーズ 2023 第3回 鈴木督久氏(8月23日)

社会調査の原理原則を知っておくことは、マーケティング・リサーチのプロを名乗る上で大切なことです。

広報セミナー委員会が開催する『著者が語るシリーズ 2023』の第3回では、リサーチャーとして身につけておくべき基本的知識と能力の領域について、「調査の実施とデータの分析」の著者、元・株式会社日経リサーチフェローの鈴木督久先生に解説していただきました。

[詳しくはこちら](#)

連載



JMRA では、多くの委員会が活動しています。それぞれの委員会がどのような方向性で何に取り組んでいるのか、毎月ひとつの委員会を取り上げ、情報の発信をいただきます。

今回は広告表示問題専門委員会です。

[詳しくはこちら](#)

JMRA マーケティングデータ・ストレージ ピックアップセレクション

最近 JMRA マーケティングデータ・ストレージに掲載された会員社の自主調査から、ウェブ・メルマガ委員会が精選した自主調査をご紹介します。

今月の注目調査

●スポーツシューズ・アパレル市場 調査レポート (2023.8.24 エヌピーディー・ジャパン(株))

バスケットボールシューズ市場規模は、NBA 日本人選手の活躍やアニメ映画の影響で、前年同期比 38%増だそうです。AKATSUKI JAPAN がパリ五輪出場を決めたことで、一段の上昇が見込めますね。

詳しくはこちら
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

今月の注目調査

●ヘアカラーに関する調査(2023 年) (2023.9.5 クロス・マーケティング(株))

現在髪を染めている人のヘアカラー方法は、若年層では美容院・サロン、年代が上がると市販のカラー剤での自染めだそうです。上の年代では染めたきっかけが「白髪が気になってきた」なので、節約意識も関係しているのでしょうか。

詳しくはこちら
(JMRAマーケティングデータ・ストレージ)

What's happened?

おすすめ記事をピックアップしてご紹介

今月の注目記事

●潜在層の“曖昧な感情”を捉える

ヤフーと電通デジタルが啓蒙する「セレンディピティ・マーケティング」

詳しくはこちら
(外部サイト:MarkeZine)

今月の注目記事

●今、マーケターに必要なスキルとは？

40 代でリスティングしたデータサイエンティストが語る Udemy 活用

詳しくはこちら
(外部サイト:MarkeZine)

『トランスフォーミング インサイト』 ～成功する企業インサイトチームの42の秘訣～

トランスフォーミング・インサイト

インサイト部門のリーダーたちの学びと情報交換のための組織インサイトマネジメントアカデミー IMC の CEO ジェームズ・ウィッチャーリー氏の『トランスフォーミング・インサイト～成功する企業インサイトチームの42の秘訣～』という本を元に、リサーチ業界にとってのクライアントである企業の「インサイト部門」にとっての課題を掘り下げていきます。

今回は「第2部 組織の変革を推進する」より

第24章 選択肢を見つける

第25章 戦略を実行する

を紹介します。

著者:ジェームズ・ウィッチャーリー インサイトマネジメントアカデミー CEO

翻訳:岸田 典子 リサーチ・コンサルタント

[詳しくはこちら](#)

育成講座・セミナー・イベント・説明会のお知らせ



マーケティング・リサーチ ベーシックコース
(秋季)
2023年9月1日(金)～10月31日(火)

●マーケティング・リサーチ ベーシックコース(秋季)

初めてマーケティング・リサーチ業務に接する人から3年程度の業務経験を重ねた方の、リサー

チの全体像の知識取得と理解を目標として開講するものです。

今期より、新製品開発等で多用される手法で、固有の実施方法や分析方法が数多く含まれる「テスト・実験調査」がラインナップに加わりました。

マーケティング・リサーチの実務を担当して日の浅い方や調査の基本を知りたい方、また、調査の営業・企画担当者に受講をお勧めします。

・日程(視聴期間):2023 年 9 月 1 日(金)10:00～10 月 31 日(火)17:00

・会場:オンデマンド+フォローアップ講座

詳しくはこちら



●「クライアントの取り組みを聞く」第 6 弾: Sansan 様

～リサーチ部門立ち上げの秘訣を聞く! ～

JMRA リサーチ・イノベーション委員会の「クライアントの取り組みを聞く」第 6 弾は、Sansan 株式会社 UX リサーチセンターの大泊杏奈様、倉内香織里様をゲストにお招きします。

クライアント内で新たにリサーチ部門が立ち上がるというのは、そうそう頻繁にあることではありません。

今回は、まさにその立ち上げという実績を作られ、さらに関係部門との関係構築・強化を進め、それに伴うリサーチ部門の役割拡大に取り組んでこられた経緯を中心にお話を伺う予定です。

しかも! 当委員会が主催する Slack の「インサイト部」で“事前に質問を募集”いたします。皆様のご興味ご関心、ご質問などをお寄せください。

・日程:2023 年 9 月 29 日(金)12:00～13:00

・会場:Zoom ウェビナー

詳しくはこちら



インタビュースキル養成講座

2023年10月4日(水)・11日(水)・18日(水)・25日(水)

●定性調査 インタビュースキル養成講座

マーケティングイノベーションが叫ばれる中、定性調査の必要性は高くなっています。定性調査のインタビュアーは、マーケティング目的・課題に答えるためのヒントになる対象者の反応に、「気付いて」→「焦点を当てて、意味を深めて」→「定性分析に耐えられる情報を出す」役割が期待されています。

本講座では、定性調査の仕組みを理解していただく座学を通して、

「定性調査のインタビューの基本（仕組みの再認識）」

「マーケティングのネクストステップに役立つインタビューのスキル」

- (1) 対象者との信頼関係づくり
- (2) 生活者を理解するために丁寧に聞く→聴く
- (3) 柔軟な投げかけと的確なプローブ

といったことを学びます。

マーケティングのネクストステップに役立つインタビューのスキルを身に着けて、実践に生かしていただくための講座です。

・日程:2023年10月4日(水)、11日(水)、18日(水)、25日(水)

各日 13:00～17:00

・会場:Zoom ミーティング

[詳しくはこちら](#)



リサーチのDX／リスキリング推進シリーズ講座

第4弾:生成系 AI のグローバルトレンド

2023年10月25日(水)

-50を超える英文記事サーベイから生成系 AI の活用トレンドをご紹介します

●リサーチの DX／リスキリング推進シリーズ講座 第4弾 生成系 AI のグローバルトレンド

ー 50 を超える英文記事サーベイから生成系 AI の活用トレンドをご紹介します

ChatGPT の衝撃的なデビューから約1年。国内外で日々、生成系 AI の市場調査・インサイトビジ

ネスへの様々な活用が驚くような速度で進んでいます。日本のインサイト産業への生成系 AI の影響を検討するにはこれらのグローバルなトレンドの理解が不可欠です。

そこで、JMRA キャリアアップ委員会ではグローバルな 50 を超える注目記事をリストアップし、生成系 AI のグローバルトレンドを整理しました。多くの皆さまとこのトレンドを共有できればと思います。

・日程:2023 年 10 月 25 日(水) 12:00~13:00

・会場:Zoom ミーティング

[詳しくはこちら](#)



マーケティング・リサーチ ステップアップコース 2023 年 11 月 20 日(月) ~統計的基礎分析の基礎講座~

●マーケティング・リサーチ ステップアップコース

この講座では、データ分析の基礎として「尺度の種類」を学びます。

データの尺度によって、分析の方法に制限が出てきますので、それについても詳しく解説します。さらに、1 つのデータの分布の読み方や、2 つ以上のデータの関係性、例えば「クロス集計」や「相関」についても学んでいきます。特に、「相関係数」などの具体的な指標にも焦点を当てます。分布や平均値などの分析時に、判断が分析者によって異ならないよう、正確な「検定」の方法も取り上げます。具体的には、2 つのカテゴリを持つ 2 変数のクロス集計表を例に挙げて解説します。

マーケティング・リサーチの担当者の方々に、この講座は特におすすめです。

・日程:2023 年 11 月 20 日(月) 10:00~17:00

・会場:JMRA 研修室(会場集合型対面形式)

[詳しくはこちら](#)

お知らせ

●リサーチ・イノベーション委員会 2023 年度「データサイエンス研究会」への参加者募集(若干名)

本研究会は少人数のゼミ形式で行います。データ解析のイノベーションに関心のある若手～中堅の方を対象に、若干名を募集します。多変量解析と線形代数の知識を前提とします。

参加を希望される方は、9 月 26 日までに JMRA 事務局宛にメールにてご連絡ください。研究代表者と面談(Zoom 等)をしていただきます。

- ・テーマ: データサイエンスのマーケティングへの活用研究
- ・研究代表者: 朝野 熙彦(東京都立大学元教授)
- ・研究会幹事: 森本 修(DeNA)
- ・期 間: 2023 年 9 月 28 日～2024 年 3 月(月 1 回)
- ・会 場: 専修大学神田キャンパス
- ・共通テキスト: 梅津佑太他『スパース回帰分析とパターン認識』講談社

●JMRA 後援イベント「HMIC カンファレンス 2023」のご案内

JMRA では、市場調査業界のドメイン拡張と関連業界とのコラボ促進を目指して、「HMIC カンファレンス 2023」を後援します。

こちらでは、ヘルスケア業界激変期の中で、調査・インサイトを通して製品価値・事業価値の最大化を図る事業会社と、調査・インサイト・サービスで事業会社をサポートする市場調査会社の双方に多くの学びのある講演やコンテンツが予定されています。

詳しくはこちら
(外部サイト:HMICカンファレンス2023)



JMRA メルマガ 71 号をお届けしました。

さて 69 号でご紹介したバスケットボール W 杯。日本チーム(ランキング 36 位)の劇的な快進撃をご覧になった方もいらっしゃるかと思います。

ファーストラウンドは全て格上のドイツ(同 11 位)、フィンランド(同 24 位)、オーストラリア(同 3 位)との対戦でした。

ドイツ戦は 63 対 81 で敗戦。フィンランド戦の後半は感動の連続、何度ガッツポーズをしたことが…98 対 88 で勝利です。しかも 3Q 残り 2 分半の時点で 18 点ビハインド、4Q を 35 対 15 と圧倒し

ての大逆転です。世界大会では 17 年振り、欧州勢に勝ったのは初めのことでした。

オーストラリア戦は 89 対 109 と格の違いを見せつけられ敗戦となり、残念ながらセカンドラウンド（トーナメント戦）へは進めず、順位決定戦へ。

ここでも、格上ベネズエラ（同 17 位）に 86 対 77 で勝利。最終のカーボベルデ（同 64 位）戦も 80 対 71 で勝利し、この W 杯は通算 3 勝 2 敗で 19 位となりました。

更に、参加していたアジア勢でトップとなり、悲願のパリ五輪出場権（12 か国のみ参加）を何と 48 年振りに獲得しました（東京五輪は開催国枠）。

選手が口々に語っていた今大会の最終目標の達成でした。その最大要因は、体格、経験値（ランキング）で劣る日本が、スピードと選手間のインテリジェンスな連動によって相手への圧力を高めたことによるものと思われます。

事実、試合が進むにつれその効果が表れ、格上チームとの戦いではすべて後半は相手を凌駕していました。

厳しい練習の賜物でもあります。天晴日本。因みに、最終戦の視聴率（関東地区、ビデオリサーチ調べ）は 22.9%。夏の甲子園決勝より上でした。

◆このメールはメルマガをご登録された方に配信しています。

◆配信停止を希望される方は こちらよりお願いいたします。

◆このメールは送信用アドレスから配信しているため、ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

◆プライバシーポリシーは こちらをご覧ください。

◆配信元：一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-9 石川LKビル 2 階

<https://www.jmra-net.or.jp/>

office@jmra-net.or.jp

あなたの中に未来がある。